

平成 30 年度

活動報告書

2018 年 4 月 1 日～2019 年 3 月 31 日

森のようちえん こめらっこ

福島県耶麻郡猪苗代町大字壺楊字壺下 49-10 (園舎)

komerakko@gmail.com

はじめに

2018年4月16日に開園・入園式を行い、私たちの活動はスタートしました。

この1年を振り返ってみると、「こめらっこ」でどんなことができるのかをこどもたちと探求し続けた1年でした。うまくいったことも反省だらけのこともいろいろとありましたが、「これ、ようちえんでやってみようよ」と4歳になった息子の口からこの言葉が発せられるたび、「こめらっこがチャレンジの場になっている。この1年は成功かも」とひそかに喜んでいます。

「こめらっこ」で大切にしたいと考えている「やってみたい気持ち」は、どのこどもたちの中にも必ずあるのだけれど、それを発揮できる場が以外と少ないと感じます。

「危ないよ」「汚れるよ」「まだ早いよ」などといふチャレンジする前におとなが、社会が、制して道を閉ざしてしまっている。

その規制を外して、「やってみよう。応援するよ」と背中をポンッと押せるような、そんな場所に「こめらっこ」がなってほしいと思い、日々の保育に取り組んできました。

結局は、「この子なら大丈夫」という、毎日と一緒に過ごす中で築き上げられた直感的な自信が、日々の保育を支えていたように思います。

2年目の「こめらっこ」は、親も子も自分らしく生きられる力を育む場所になってほしい。

どんな考えを持っていても否定されない、どんな悩みも受け止めてもらえることで、安心して自分を出せる場として育てていきたいと思っています。

(代表 土屋美香)

◆こめらっこで大切にしていること

- (1) 「やってみたい」気持ち
- (2) 五感をフルに使うこと
- (3) その子らしさ、その子のペース
- (4) 手仕事、ものづくり
- (5) いろいろな関係のなかで育まれること（異年齢、多世代、多国籍）

◆こめらっこで力を入れている活動

- (1) 農業・・・種まきから種取りまで、会津伝統野菜の栽培、販売
- (2) 実際に体験すること・・・少人数だからできる様々な体験にチャレンジ
- (3) 猪苗代のあちこちに出かけていくこと・・・自分のふるさとを「いいなあ」と感じてほしい

◆累計参加者数

ようちえん組	53組（子ども参加者累計 433名）
単発参加	51組（子ども参加者累計 88名）
ぴよぴよ組	166組（子ども参加者累計 199名）

◆2018年度 ようちえん組 年間活動内容

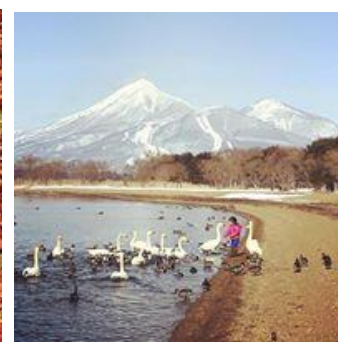
月	行事	農作業	料理	製作
4月	開園・入園式 お花見	畑づくり、夏野菜種まき	お花見団子	こいのぼり、絵の具
5月	ビオトープ 留学生との交流	菜の花畑 田植え、夏野菜植え付け	たけのごはん 誕生日ケーキ	母の日プレゼント 叩き初め
6月	アロマ虫よけスプレー作り 猪苗代湖	ホウキ草種まき 草むしり	米粉チャパティ ひしまき 梅ジュース仕込み	廃材の船、色水 父の日プレゼント 七夕飾り、小麦粉粘土
7月	七夕、猪苗代湖 達沢不動滝	田車、草むしり 夏野菜収穫	七夕ランチ 梅干し仕込み 棒パン、うどん ブルーベリー	小麦粉絵の具、風鈴 キャンドルホルダー 玉ねぎ染め、凧 スライム
8月	キャンプ お盆休み カメリーナ裏山	夏野菜収穫	桃かき氷、いももち 余蒔プリン トマトソース	フォトフレーム いもハンコ 残暑見舞い
9月	敬老の日	かかし作り、種とり 秋冬野菜種まき	枝豆ランチ、お月見 団子、おはぎ	敬老の日プレゼント お月見飾り、ぶどう マーブルクレヨン
10月	えいご、運動会 稲刈り&芋煮会 遠足(森姫農園) ハロウィン	稲刈り、芋掘り 秋冬野菜間引き	ミニピザ、ピーナツ、オムライス、かぼちゃランチ	運動会看板 ハロウィン衣装
11月	土津神社 観音寺	秋冬野菜収穫 畑の片付け 焚火	干し柿、焼きイモ、もちつき、新米ごはん	切り紙、マラカス、鈴
12月	餅つき クリスマス会 たけの子見学 大掃除、冬休み		たくあん仕込み 鏡餅 小菊のニョッキ	さつまいもツルのリース 松ぼっくりツリー
1月	十日市、団子さし 鏡割、歳の神 白鳥、豆まき	雪下キャベツ掘り	七草がゆ	書初め、綿棒お絵かき マンダラ塗り絵 色水スプレー 鬼のお面
2月	白鳥 スキー場		恵方巻、ローチョコレート、ゆかり	バレンタインカード 木のお雛様
3月	大掃除 終業式		ひなちらし 味噌仕込み	縫いさし 貝合わせ

<2018年度 ようちえん組 活動概要>

日程	週3日（曜日：火～木曜日）
園舎	福島県耶麻郡猪苗代町大字壺楊字壺下 49-10
場所	活動に応じて、壺下集落、国立磐梯青少年交流の家猪苗代湖、昭和の森、土津神社、カワセミ水族館、はじまりの美術館など。
参加費	5,000円/月（月登録せずに、1回500円で単発参加することも可能）
年齢	<縦割り保育> 満2歳から満5歳まで。
服装	長袖、長ズボン、長靴（短いと水などが入りやすいため長めのもの）、帽子、（夏は水着、冬はスノーウェア&手袋をご用意ください）

◆ようちえん組の一日

10:00	始まりの会	始まりの手遊び、出欠、朝の発表
		今日はどこ行く？何する？
	午前の活動	集落探検したり、工作したり、畑仕事したり。
12:00	お昼	「お腹がすく」感覚をしっかりと感じたら食事にします。
	午後の活動	引き続き子どもたちの主体的な活動をします。
14:00	帰りの会	今日楽しかったことの発表、読み聞かせ
	さようなら	



◆ぴよぴよ組（0～3歳の親子が集って楽しく遊び交流できる場を月2回開催しました。）

日程	2019年4月より月2回（主に第二・第四木曜日）
活動場所	猪苗代町 （活動に応じて、国立磐梯青少年交流の家、猪苗代湖、昭和の森、土津神社、カワセミ水族館、はじまりの美術館など）
拠点	こめらっこ園舎（のうのばフリースペース）
参加費	500円（お出かけの日は実費）
対象年齢	0歳～3歳
服装 （お外に行く場合）	汚れてもよい服装、長靴、帽子 （季節に応じて水着やスノーウェアをご用意ください）
持ち物	お弁当、水筒、着替え

年間活動内容

4月	26	お絵かき、こどもの森		
5月	10	母の日工作	24	Rootsの森プレーパーク
6月	14	父の日工作	28	小麦粉粘土
7月	12	Rootsの森プレーパーク	26	ブルーベリー&カワセミ水族館
8月	9	荒天のため中止	30	ホットドッグ&こどもの森
9月	13	敬老の日工作	27	ぶどう飾り
10月	11	運動会&キルギスお話し会	25	遠足（森姫農園）
11月	8	森さんぽ&楽器作り	22	Rootsの森プレーパーク
12月	13	ツルでリース作り	20	餅つき&鏡餅づくり
1月	15	団子さし	31	鬼のお面づくり
2月	14	ローチョコレート作り	28	木のおひなさま作り
3月	14	不開催	28	味噌づくり



◆オープンデイ

「のうのば」と共催で親子で自然や農業と触れ合う体験活動を開催しました。

開催にあたって、公益信託うつくしま基金の助成を受けました。

日程	内容	会場	参加者数
5月26日	田植え	壺下集落	大人13名、子ども18名
6月7日	夏野菜の植え付け	壺下集落	大人8名、子ども10名
8月21日	会津伝統野菜の収穫&調理	壺下集落	大人13名、子ども20名
10月4日	さつまいも掘り	壺下集落	大人8名、子ども11名
10月13日	稲刈り	壺下集落	大人16名、子ども16名
11月8日	森散歩&工作	磐梯青少年交流の家	大人9名、子ども13名
12月20日	餅つき&鏡餅づくり	壺下集落	大人5名、子ども6名
1月17日	団子さし	壺下集落	大人5名、子ども7名
1月31日	雪あそび	カメリーナ	大人6名、子ども9名

◆こどもの育ちを考えよう会

2018年12月よりこどもの育ちに関するテーマをみんなで学び、語り合う会を始めました。

次年度も定期的に各地で開催し、学びを深めていきたいと考えています。

日程	テーマ	伝えるひと	参加人数	会場
12月11日	そもそも幼稚園・保育所・こども園ってどんな場所？	土屋美香	19組 45名	食堂つきとおひさま (喜多方)
12月27日			4組 9名	こめらっこ園舎 (猪苗代)
1月21日			9組 13名	MOTO COFFEE (裏磐梯)
2月19日	寝る子は育つ！ 遊ぶ子はもっと育つ！	鈴木史江	14組 27名	食堂つきとおひさま (喜多方)
3月18日	そもそも幼稚園・保育所・こども園ってどんな場所？	土屋美香	8組 11名	美容室クレール (会津坂下)
3月19日	親子でリズムあそびを楽しもう	中島 咲 松田 望	5組 14名	磐梯青少年交流の家 (猪苗代)



◆寄付してくださったみなさん

活動備品や絵本、おもちゃなどたくさんの方にご協力いただきました。ありがとうございました。
 遠藤彩香さん、國分志織さん、横山しのぶさん、山下みちこさん、小林幸恵さん、齋藤真弓さん、
 加藤久美子さん、本多香澄さん、長谷川真児さん、中川純&香菜さん、中野美奈子さん、大室由佳さん
 やまきみゆきさん、室井修一さん、株式会社 one's home、椎名麻衣さん

◆お世話になったみなさん

町内外のたくさんの方々がそれぞれの専門性を活かしてこどもたちと関わってくださいました。
 東京などの大都市と違い、なかなか多様な人々と出会う機会が少ない猪苗代のこどもたち。
 いろんな道で生きるおとなたちと出会い、いろんな生き方を知ること、少しでも世界を広げてほしい、
 それぞれの人生の選択肢を増やしてほしい、そんな想いも込めて企画しました。

出会ってくださったおとなのみなさん、ありがとうございました。次年度もよろしく申し上げます。

4月25日 交通安全教室	5月29日 ビオトープづくり	6月21日 ひしまきづくり
月輪駐在所 駐在さん	アクアマリンいなわしろ カワセミ水族館のみなさん	小林さん (猪苗代町食生活改善推進員)
		
6月27日 アロマ虫よけスプレー作り	7月31日 未来龍大空凧	8月21日 余蒔きゅうりでプリン作り
安珠さん (Earth spiral)	遠藤一郎さん (未来美術家)	森 奈穂さん (Rawfood kitchen hanaho)
		

<p>8月 昔あそび</p>	<p>9月21日 お母さん向けピラティス教室</p>	<p>10月2日 えいごでうたってあそぼう</p>
<p>鈴木 清孝さん (いなわしろ民話の会)</p>	<p>穴戸 慈さん (番-TSUGAI-)</p>	<p>サチエさん (アメリカ在住)</p>
		
<p>10月11日 世界のお話聞いてみよう♪ ～キルギス編～</p>	<p>11月28日 助産師さんに聴くいのちのお話</p>	<p>年4回 Rootsの森プレーパーク</p>
<p>椎名麻衣さん、岩崎未来さん (青年海外協力隊OV)</p>	<p>二瓶 律子さん (会津助産師の家おひさま)</p>	<p>大室 由佳さん (プレーリーダー)</p>
		
<p>2月28日 木のおひなさま作り</p>	<p>3月26日 羊毛フェルト教室</p>	
<p>はじまりの美術館のみなさん</p>	<p>安田 純さん (アクアマリンいなわしろカワセミ水族館)</p>	
		

◆親の会

- *月に1回、保育内容や運営に関して話し合いを行いました。
- *保護者で役割分担して運営を行いました。(代表、会計、園外活動、広報)
- *6月12日に、Rootsの森プレーパーク プレーリーダーの大室由佳さんをお招きし、子どもたちと活動する上で大切にしたいことを話し合いました。

◆安全対策

- *スポーツ安全保険(年間800円)に加入しましたが、重大事故は起きずに1年間を過ごすことができました。
- *安全管理マニュアルを作成し、いつでも閲覧できる状態にしました。
- *今年度は、救急救命やファーストエイド、危険な動植物の勉強を実施することができなかったので、次年度は保護者とともに実施します。
- *4~5月に活動をしながら子どもたちと危険箇所を確認し、ハザードマップを作成しました。
- *子どもたちが活動するフィールドの空間線量をホットスポットファインダーで測定しました。
<測定場所>壺下集落、国立磐梯青少年交流の家、天鏡台、昭和の森、亀ヶ城公園
<協力>NPO法人シャローム災害支援センター、NPO法人ふくしま30年プロジェクト
詳細>https://fukushima-30year-project.org/?page_id=1209

*下記の講座を保育士が受講し、安全管理について学びました。

日程	講座名	主催
2018年2月18日	CONE リスクマネジメント講座	NPO法人自然体験活動推進協議会(CONE)
2018年2月22日 ~23日	赤十字幼児安全法支援者講習	日本赤十字社
2018年11月30日	森のようちえん全国ネットワーク連盟安全講習会 CONE リスクマネジメント講座	NPO法人森のようちえん 全国ネットワーク連盟



◆出店

日程	イベント名	会場
5月13日	AIZU COFFEE TIME	はじまりの美術館（猪苗代町）
6月10日	はじまるしえ	はじまりの美術館（猪苗代町）
6月16日	大宴会 in 南会津 2018	うさぎの森オートキャンプ場（南会津町）
7月15日	磐梯山ジオパークカレーフェスタ	猪苗代町体験交流館「学びいな」
7月29日	峠のめるかーと	強清水 千本蕎麦（会津若松市）
8月19日	学びいなでつながるしえ	猪苗代町体験交流館「学びいな」
9月1日～2日	音楽浄土	天神浜オートキャンプ場（猪苗代町）
10月8日	一箱古本市	東邦銀行会津支店南側パーキング （会津若松市）
10月14日	ふるきよかふえ	国営みちのく杜の湖畔公園（宮城県）
10月20日	はじまるしえ	はじまりの美術館（猪苗代町）
11月4日	インド&イナワシロバazaar	はじまりの美術館（猪苗代町）
11月25日	マルクト朝市	ささき牧場カフェ（福島市）



◆共催・協力イベント

日程	イベント名	主催者	会場
8月25日	サマーデイキャンプ in 天神浜	Roots の森プレーパーク	天神浜(猪苗代町)
8月29日	ちょっと！聞いてヨ！おもい ～っきりママ電話	一般社団法人 SOFA	はじまりの美術館 （猪苗代町）
2019年 2月10日	土津神社 de 雪遊び	NPO 法人猪苗代研究所 （いなラボ）	土津神社（猪苗代町）
2019年 3月9日	自然を活かした保育・遊び場交 流会 in 猪苗代	自然を活かした保育・遊び 場交流会実行委員会	国立磐梯青少年交流の家 （猪苗代町）

◆事例発表

日程	イベント名	主催者	会場
9月22日	第4回関東近県生涯学習・社会教育実践研究交流会	茨城県教育委員会、 茨城県生涯学習・社会教育研究会	茨城大学水戸キャンパス

◆研修

日程	研修名	主催者	会場
9月15日～16日	子育て支援員研修	福島県	郡山市労働福祉会館
10月6日～7日	子育て支援員研修	福島県	郡山市労働福祉会館
10月27日～28日	第3回大会	日本自然保育学会	国立オリンピック記念青少年総合センター
11月2日～4日	森のようちえん全国交流フォーラム2018 in とっとり	森のようちえん全国交流フォーラム in とっとり実行委員会	大山ホワイトパレス (鳥取県)
11月10日～11日	自然体験活動指導者養成講座/初級編(NEAL リーダー)	NPO 法人自然体験活動推進協議会 (CONE)	国立磐梯青少年交流の家
11月19日	子育て支援員研修 (現場研修)	福島県	南町保育園 (会津若松市)
2019年12月21日	「青空保育たけの子」視察	親の会	山形県米沢市
2019年2月2日	幼保小連携「幼児期の終わりまでに育って欲しい姿」学びの会	国立那須甲子自然の家	白河市立図書館

◆視察受け入れ

日程	視察者
2019年1月14日	日本環境教育学会

◆その他

期間	委嘱
2019年2月20日 ～2021年2月19日	猪苗代町子ども・子育て会議委員 (土屋美香)



◆一年を振り返って

引っ込み思案で人見知りの母なのに、超積極的で活発な娘、「森のようちえん、絶対に娘にピッタリなんだけど自分にできるかな？」悩みながらも「えい！」と飛び込んだ「こめらっこ」は私達にとって本当にかげがえのない場所になりました。

猪苗代だからこそ、こめらっこだからこそできる遊びがいっぱい、身体すべて五感全部を使って思いっきり遊んでいる娘はいつも本当に生き生きしてあの笑顔を思い出すと「こめらっこ」に参加して本当によかったと実感しました。

おもいっきり遊ぶのって母親1人では限界があって、まして毎日となると難しかったんですが「こめらっこ」に行きだしてから母も子も全力で遊びつくしてお腹ペッコペコにして帰って、夜はぐっすり眠る、人としてあるべき姿、そんな毎日を楽しみながら過ごす事ができたのは本当に一生の思い出です。

私達は猪苗代を離れましたが、これからもずっと「こめらっこ」の事は忘れないし、娘にとっては土台であり軸を作ってくれたかけがえのない場所としていつまでも関わっていきたいと思っています。本当にありがとうございました。

(3歳女子の母)

畑仕事をしている傍らで、裸足で土と戯れている息子を見たとき、「土や野花や野菜、虫、鳥、動物など様々な生き物たちが生きる自然の中で子どもたちにも育ててもらいたい」と強く思い、こめらっこの立ち上げに参加しました。

森のようちえんは、好奇心旺盛な息子にぴったりで、毎日自然の中で五感をフルに働かせ、たくさんの発見と驚き、感動を見つけてきていました。また、自宅ではなかなかさせてあげられない、泥んこ遊びや料理、会津の伝統行事など、親も学べる事が多く、本当にたくさんの豊かな実体験を積み重ねさせてもらいました。

また、こめらっこは自主保育サークルなので親同士の結束が強く、些細な愚痴から悩み相談を気軽に話すことができ、とても助けられました。

そして子どもの成長を我が子のここのように喜び、時には叱り、そして温かく見守ってくれるこの場は、本当にかげがえのないものです。

次の1年も子どもたちの成長が楽しみです。

(4歳男子の母)

6ヶ月という短い期間でしたが、素足で道路や砂利道を抵抗なく歩いたり雨の中でも、そこで新しい遊びが出来たりやはり自然の中で自由に伸び伸び遊んでいる姿を見て、普通の幼稚園では体験できないことができて、子供にとってとても良い経験だったと思います。

外で食べるお弁当は格別です！

(3歳男子の母)

息子がこめらっこに行きはじめたのは2歳後半。この子より人見知りな子に会ったことはない！と言うくらい、人見知りが強く、どこに行くにも何をするにも母から絶対に離れない子でした。そんな状況だったので最初は不安ばかりでしたが、通ううちに段々と慣れ、母から離れても遊べるようになっていきました。むしろ母がいない方が思い切り遊べるようです。

そうなれたのはきっと、好きな事を見つけて自分で考え、遊んだり挑戦しても良い環境と、自分を認め寄り添ってくれる家族の様な仲間(大人も子どもも)に安心したからだと思います。

また、母越しにしかコミュニケーションがとれなかった友だちとも直接自分でコミュニケーションをとる事で、怖いけど僕もやってみたい、いっしょに楽しみたい、貸してあげてもいいよ等色々な気持ちが育ちました。

残念ながら半年しか通えませんでした。こめらっこでの経験が自信となり、新しい環境でも好きな事を見つけ、毎日を楽しんでいます。

(3歳男子の母)

こめらっこでの体験は“ここでしか体験できない”がたくさんあるとても貴重なものとなりました。

田んぼや畑、湖など猪苗代のいいとこどりででのびのびと思いきり遊びきったと思います。

先生もつい口を出してしまうようなこともじっと見守っていてくれていたり、人数が少ないからこそ濃い経験、しっかりと見守る保育をしてくれました。愛のあるようちえんです、(´▽`)/

刺激のある日々で、こどもたちの感性、気付き、意欲など色々磨かれそうです^^

とっても楽しい1年間、どうもありがとうございました！

(4歳女子の母)



たき火でパン焼き 体験

猪苗代の自主保育サークル
 猪苗代町の自主保育サークル「森のようちえんこめらっこ」は21日、同園でオーブンパイを開き、町内外から親子30人が参加した。会津伝統野菜の「余時きゅうり」やミニトマトを収穫し、流しそうめんを楽しむ子どもたち

猪苗代の自主保育サークル「森のようちえんこめらっこ」は十二日、町内のRootsの森プレーパークで活動した。「びよびよ組」として零〜三歳を対象に開いた。町内をはじめ、郡山、会津若松、喜多方各市、会津坂下町から十三組約三十人の親子が参加した。プレリーター大室由佳さんのアドバイスで、たき火によるパン焼きを体験した。小川での水遊びなどを通して自然に親しんでいた。

同団体は未就学児を対象に外遊びなどの参加者を募っている。問い合わせは代表の土屋美香さん 電話080(2555)2300へ。



流しそうめんを楽しむ子どもたち



向き合い方 親子で理解
 猪苗代 地元助産師が講演
 猪苗代町の自主保育サークル「森のようちえんこめらっこ」は十一月二十八日、助産師を招いた講演会を開催した。町内などの親子が参加し、町内の会津助産師の家おひさま代母親には、子どもが

安心するためにゆったりとした気持ちで過ごす大切さを強調。親は子どもに正しく物事を伝えることで、信頼関係が築かれるなどと紹介した。

豊かな自然 満喫
 猪苗代湖で子どもキャンプ
 「森の子浜の子大集」合「サマーキャンプ in 天神浜」は二十五日、猪苗代町の猪苗代湖天神浜で初めて開



トロッコで湖畔の林を巡る子どもたち



湖畔を走るトロッコを楽しむ参加者

親子一緒に外遊び 猪苗代湖天神浜

親子で外遊びを体験する「サマーデイキャンプ in 天神浜」は25日、猪苗代町の猪苗代湖天神浜で初めて開かれ、参加者が自然の中で遊ぶ楽しさを発見した。同町で屋外での遊び場を提供しているルーツの森プレーパークの主催、自主保育サークル森のようちえんこめらっこの共催。警備スノードッグスが場所を提供した。デイキャンプは「楽しさは自分で作りだす」をテーマに企画。トラクターに引かれて湖畔を走るトロッコやハンモック、スラックラインが登場。たき火や木工の工作の体験も参加親子らの人気を集めた。企画した大室由佳さんは「子どもたちのやる気を伸ばしたい。ルーツの森にも遊びにきてほしい」と話した。ルーツの森プレーパークは、毎週日曜日午前10時〜午後3時に猪苗代町のルーツ猪苗代敷地内で開かれている。問い合わせはルーツ猪苗代(電話0120・91・3969)へ。



自然豊かな猪苗代で子育て 森のようちえんこめらっこ

猪苗代町霊場(つぼよう)の自主保育サークル「森のようちえんこめらっこ」は、地域の明日を担う子どもを豊かな自然の中で育んでいる。代表を務める町内の農業士屋美香さん(36)が中心となり4月に活動を開始した。町内や会津若松市の2、3歳児と保護者5組が活動して

いる。里山探検や猪苗代湖での水遊び、会津伝統野菜の栽培など感性を引き出す子育てを実践している。お年寄りと一緒に草笛や童謡も口ずさむ。世代間交流が深まり、広がる笑顔は地域を明るく元気にする。土屋さんは「子どもと共に成長したい」と夢み続ける。

報

社会

第二版



子どもサークルの活動内容を話し合う土屋さん(左)

猪苗代の農業 土屋美香さん

ひと模様
師走

心算の暇が自然の中、会話が自然と生まれる。土屋美香さん(左)は、猪苗代市にある「子どもサークル」の代表を務める。未就学児を呼び入れる子育てサークル「森のようちえん」を昨年四月、町内で開催する準備に追われている。開会式に参加した。子どもたちのにぎやかな声、地域の元気につながりたいと張り切っている。

未就学児向け サークル開園へ



情報をお寄せください 電話024-531-4122

猪苗代市にある「森のようちえん」は、未就学児を呼び入れる子育てサークルとして、昨年四月に町内で開催する準備に追われている。開会式に参加した。子どもたちのにぎやかな声、地域の元気につながりたいと張り切っている。

自然生かし子育てを



@BOOK カフェ

猪苗代町 森のようちえん・こめらっこ代表

土屋 美香さん

息子は寝るときにお気に入りのタオルがある。幼い頃の私にも、ぬいぐるみがあった。その匂いをかげば、安心して寝られた。匂いには一気に入ラックスしたり、思い出がよみがえったりする不思議な力がある。

この絵本の読み聞かせでは、子どもと匂いの体験を共有できる。お風呂なら「気持ちいい匂い」、洗濯物なら「さわやかな匂い」。息子はおいしそうなお食べ物のページで食べようとしたり、くさい物のページでは一緒に鼻をつまんだ

くんくん、いいにおい

匂い体験 子供と楽しむ

り、ついつい動きが出てくる。そして、日常の場面から話が展開され、いい記憶や幸せな気持ちにつながる。最後に登場するお父さんの匂い、お母さんの匂いの場面では、絵の通りに息子が抱きついてくるので、家族同士のぬくもりが体感でき、貴重なスキンシップになる。

読み聞かせを通して、愛されている、大事にされていると子どもが実感できる。大人も日常のありがたみに気づき、最後は温かい気持ちになれる大好きな一冊。

絵・たしろ ちやと

平成 30 年度収支報告

2018.4.1~2019.3.31 (単位：円)

収入の部	
会費	255,000
単発参加費	28,500
ピヨピヨ組参加費	53,500
イベント出店売上げ	77,814
給食費	3,400
販売収入	2,200
会場費	2,000
合計	422,414

支出の部	
家賃	110,000
食育費	76,780
工作材料費	57,683
教材費	32,561
事務消耗品費	25,018
備品費	2,990
通信費	1,020
講師謝礼	7,600
出店費	43,143
印刷費	4,155
慶弔費	5,000
書籍	7,408
仕入れ代	4,312
キャンプ活動費	21,181
連盟関係費	16,000
次年度繰越	7,563
合計	422,414